

シラバス

1. 授業科目と単位 専門科目「生理科学特別講義」1-3 (X)講義 ()演習 ()実習
1単位

2. 履修対象者

全研究科、生理科学専攻の D1, D2, D3

3. 授業担当教員

生理科学専攻教授および准教授あるいは生理学研究所特任教授、特任准教授、客員教授

4. 授業実施期間

対面講義:2015年 4 月～2016 年3月 (すべて水曜日) 15:00～17:00

5. 授業実施場所

山手地区: 3号館9階セミナー室 B

明大寺地区: 生理学研究所1階講義室

遠隔講義システムにより配信

6. 履修条件、受講方法

申請は履修届を大学院係に提出することによって行う。

出欠は講師が講義を行っている部屋にいることによって認める。

7. 授業内容の概要

生理科学のさまざまな分野の最近の進歩や最先端の研究成果について、それぞれの分野の専門家による解説を行う。

8. 授業の達成目標

生理科学の最先端の研究内容、幅広い分野の知見を理解する。

9. 授業計画:対面講義の日程

第1回 4月22日

「タイトジャンクションと傍細胞輸送の制御」

古瀬 幹夫 (生理学研究所) (山手地区: 3号館9階セミナー室 B)

第2回 5月13日

「痛みの中枢性(下行性)制御機構のin vivo解析」

古江 秀昌 (生理学研究所) (山手地区: 3号館9階セミナー室 B)

第3回 6月10日

「ゼブラフィッシュ脊髄・脳幹運動系神経回路の機能解析」

東島 眞一 (生理学研究所) (山手地区: 3号館9階セミナー室 B)

第4回 9月9日

「発生工学技術の社会貢献 — 食物生産から再生医療まで —」

平林 真澄 (生理学研究所) (山手地区: 3号館9階セミナー室 B)

第5回 10月14日

「色と質感覚の神経機構」

小松 英彦 (生理学研究所) (明大寺地区: 生理学研究所1階講義室)

第6回 11月11日

「大脳皮質—大脳基底核ループと大脳基底核疾患」

南部 篤 (生理学研究所) (明大寺地区: 生理学研究所1階講義室)

第7回 12月2日

「超高磁場 MRI を用いた脳構造・機能の解析」

福永 雅喜 (生理学研究所) (明大寺地区: 生理学研究所1階講義室)

第8回 1月13日

「容積調節性アニオンチャネルの機能とその分子実体」

岡田 俊昭 (生理学研究所) (山手地区: 3号館9階セミナー室 B)

第9回 2月17日

「パルミトイル化脂質修飾による蛋白質の局在制御機構」

深田 正紀 (生理学研究所) (山手地区: 3号館9階セミナー室 B)

第10回 3月2日

「髓鞘形成制御機構とその生理的意義」

池中 一裕 (生理学研究所) (山手地区: 3号館9階セミナー室 B)

10.使用参考書、参考文献

なし

11.単位取得要件と成績評価基準

単位取得要件に半数以上の出席を必須とする。評価については、教育カリキュラム担当教員が 100 点満点を持って評価し、60 点以上を合格とする。